

りんご黒星病防除の 重要ポイント

耕種的防除と効果の高い薬剤防除の徹底！！

令和3年4月
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

りんご黒星病防除の重要ポイント

ポイント1

耕種的防除の徹底

前年、りんご黒星病が発生した園地では、菌の密度が高くなっており、そのままだと薬剤防除だけでは発生を抑えきれません。

春先の越冬落葉を処理するとともに、新しい葉や果実、果柄等に発生が見られたら、速やかに摘み取り処理を行いましょう !!

ポイント2

効果の高い薬剤防除を行う

発生が多い園地では、

- ① 散布量が少なく、散布ムラが発生している
- ② 散布間隔が空きすぎている
- ③ 降雨前散布が徹底されていない

などの傾向が見られました。

予防薬剤のみの防除となるため、散布量・散布時期・散布間隔を守った薬剤散布を徹底しましょう !!

ポイント1

耕種的防除の徹底

○越冬落葉の除去



○越冬落葉のすき込み



○被害葉・被害果の摘み取り処分



葉の病斑



果実の病斑



摘み取った実を集める



土中に埋める

1 落葉の処理

雪がとけたらできるだけ早い時期に実施します。

(1) 越冬落葉の除去

越冬落葉をレーキや竹ぼうき等で集め、園地の外へ運び出し、処分します。

(2) 越冬落葉のすき込み

越冬落葉をレーキ等で樹冠下に集め、小型耕うん機や低床トラクターにより、深さ5cm程度で耕うんします。

(3) 処理のポイント

下草が生育し始めると、落葉とからみついて処理が難しくなります。幹の下や支柱のまわり、園地の周囲などは落葉が残りやすいので、注意しましょう。

2 生育期の被害葉・被害果の処理

摘果作業などの際は、**被害葉・被害果の発生に十分注意して、見つけ次第、摘み取り処分**を行います。

作業の際にシートを敷いて集めたり、樹毎に小さな穴を掘って埋めるなど工夫している事例もあります。

ポイント2

効果の高い薬剤防除を行う

スピードスプレーヤーの 防除効果を高めるポイント

1 防除を始める前に

- (1) 昨年の発生が多い場所を再確認する
- (2) 剪定により薬剤が全体に付着しやすい樹形とする
- (3) ノズル（噴口）の噴霧状態や配列を点検する
- (4) 生産情報や天気予報に注意して散布計画を立てる



2 散布にあたって

(1) 適正な散布量を守る

展葉 1 週間後頃	300ℓ/10 a
開花直前	320ℓ/10 a
落花直後	350ℓ/10 a
落花 10 日後頃	350ℓ/10 a
落花 20 日後頃	420ℓ/10 a
6 月中旬～8 月末	500ℓ/10 a



(2) 適正な散布速度を守る

できるだけ遅い速度を選択する

枝葉が繁茂するにしたがい走行速度を遅くする

3 散布後の薬液付着の確認

(1) 散布ムラがないか薬液の付着状況を確認する

(2) 薬液が付着していない箇所は補助散布を行う

薬剤防除作業及び防除上の注意

- ◎ 生産情報等に注意し、**適期に基準量を丁寧に散布する**
- ◎ 自分の園地の状況を観察し、**展葉1週間後頃の薬剤散布を適期に行う**
- ◎ 展葉1週間後頃から落花20日後頃までは、**薬剤散布間隔を守る（10日間隔以内）**
 - 特に**開花直前と落花直後は最も重要な時期**なので、**開花期間が長引いた時は、満開が過ぎたら花が残っていても散布する**
- ◎ 散布予定日に**降雨が予想される場合は、降雨前に散布する**

令和3年りんご病害虫防除暦

(黒星病の重点防除時期を抜粋)

月	旬	散布量	散布時期	基準薬剤
4	下	300L	ふじの展葉 1 週間後頃	ベフラン液剤 1000倍
5	上	320L	ふじの開花直前	SDHI 剤 オルフィンフロアブル 4000倍 又はネクスターフロアブル 1500倍 又はフルーツセイバー 2000倍 又はカナメフロアブル 4000倍 又はパレード15フロアブル 2000倍
	中	350L	ふじの落花直後	ミギワ20フロアブル 4000倍 + デランフロアブル 1500倍 又はチウラム剤 500倍 又はマンゼブ剤 600倍
	下	350L	ふじの落花10日後頃	ユニックス顆粒水和剤 2000倍 + チウラム剤 500倍 又はマンゼブ剤 600倍
6	上	420L	ふじの落花20日後頃	デランフロアブル 1500倍 又はチウラム剤 500倍 又はマンゼブ剤 600倍

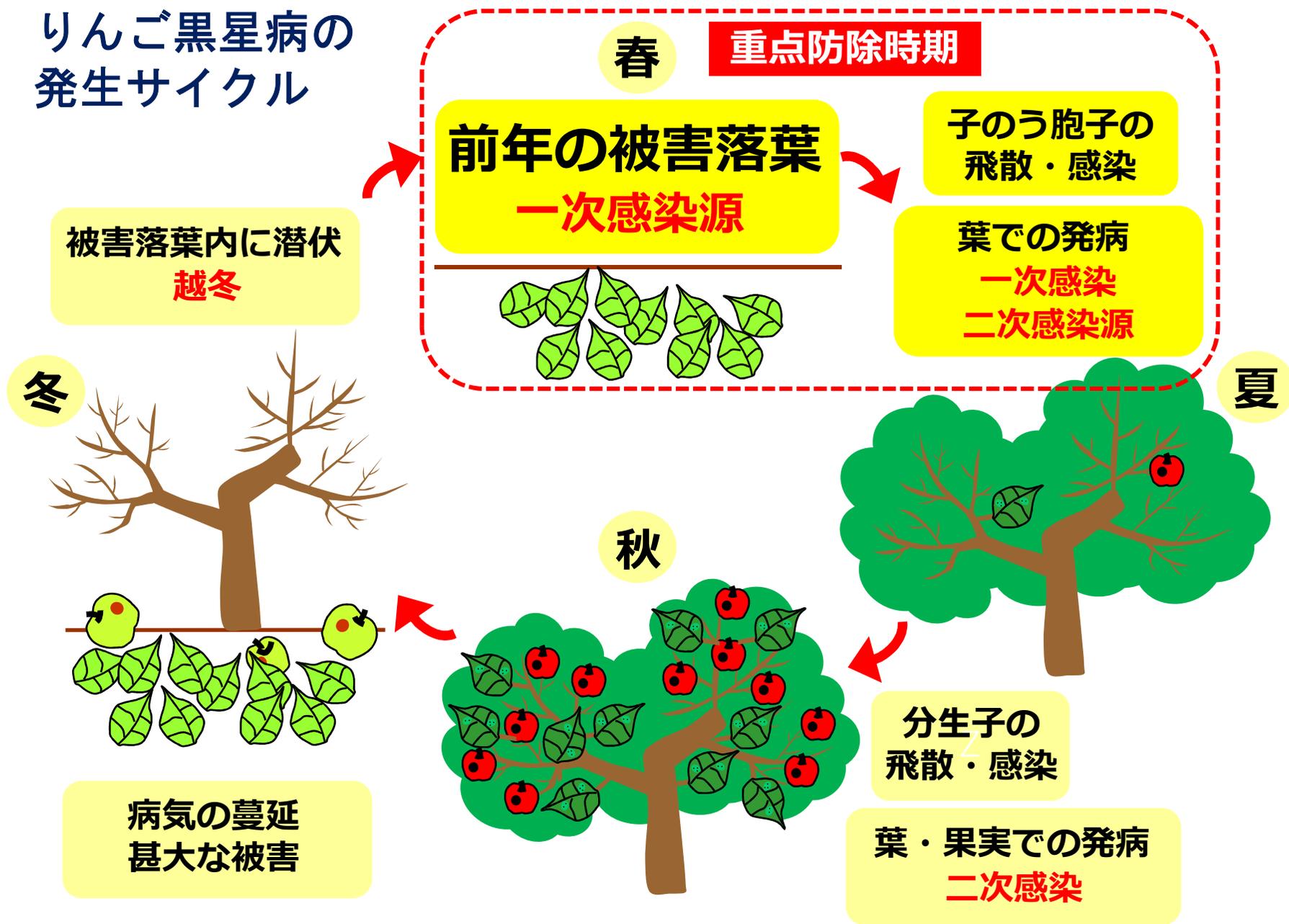
※ 散布する薬剤や時期などの詳しい情報は、最寄りの指導機関にお問い合わせください。

※ 月は目安です。10日以内の薬剤散布間隔を守りましょう。

※ SDHI 剤、ミギワ20フロアブル、ユニックス顆粒水和剤は薬剤耐性菌発達の懸念があるため、年1回の使用とする。

(参考)

りんご黒星病の発生サイクル



りんご黒星病の症状



りんご黒星病を克服し、高品質安定生産を堅持しよう !!



〈りんご黒星病対策の問い合わせ先〉

- ・ 県りんご果樹課 017-734-9492
- ・ (地独) 青森県産業技術センターりんご研究所 0172-53-6132
- ・ (公財) 青森県りんご協会 0172-27-6006
- ・ 最寄りの地域県民局農業普及振興室や農業協同組合